

【前年度に法第12条第9項の規定により計画書を提出した事業場
法施行規則様式第2号の9(第8条の4の6関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年6月5日

長野県知事 様

提出者

住所 〒382-0071 長野県須坂市小河原1299-2

氏名 吉田興業株式会社

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
代表取締役 吉田 航

電話番号 携帯電話 090-8009-4141

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	吉田興業株式会社		
事業場の所在地	〒382-0071 長野県須坂市小河原1299-2		
事業の種類	職別工業(07)・その他職別工業(079)・はり解体工業(0796)		
産業廃棄物処理計画における計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	500 373.00 t	全処理委託量	500 373.00 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	350.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	150.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

計画の実施状況

行 債 物 量

不要物等発生量

排 出 量
① 19.46

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 自ら中間処理した後再生利用した量

④ 自ら中間処理した量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

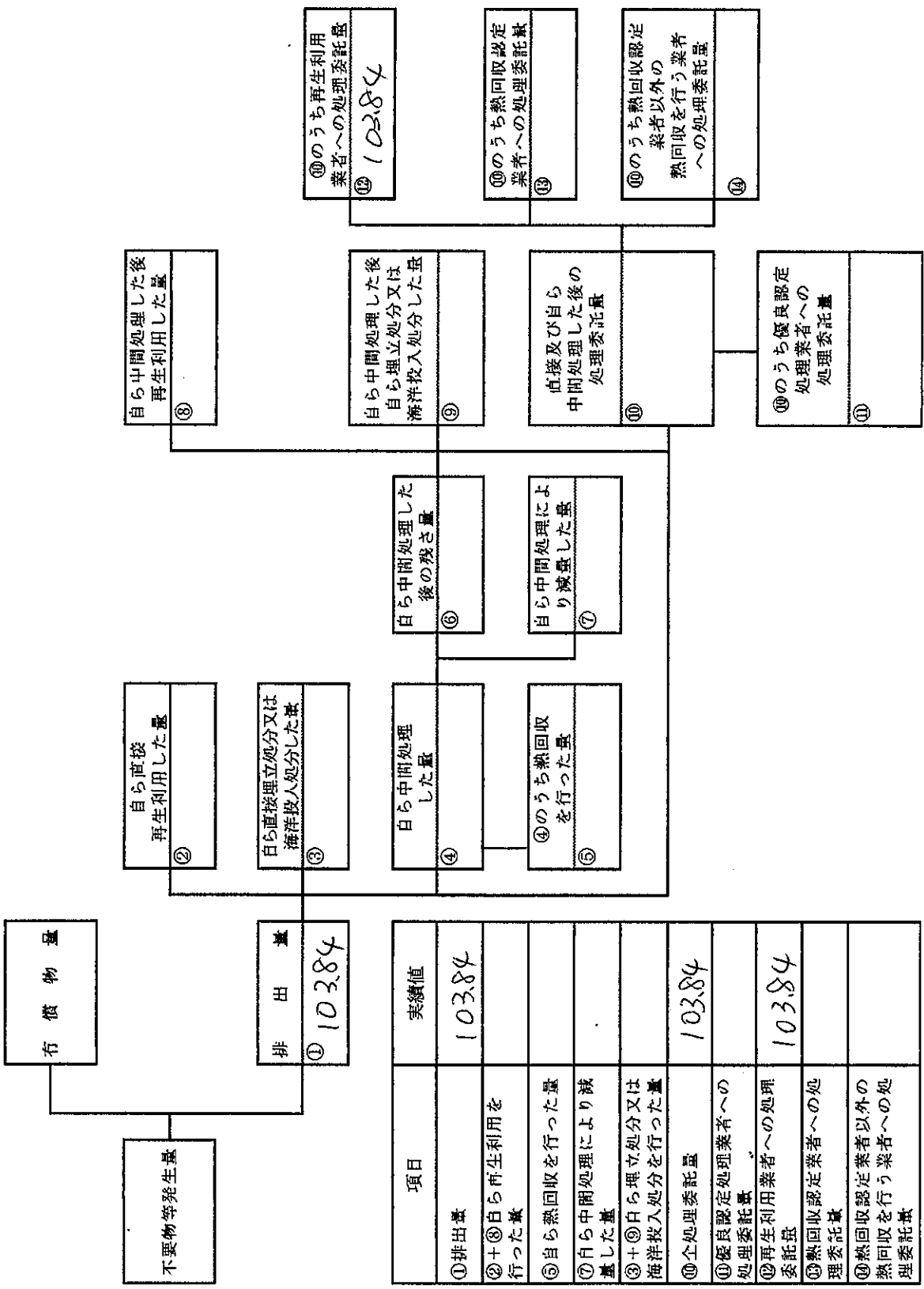
⑨ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑨ 19.46

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑮ ⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ行う業者への処理委託量

項目	実績値
①排出量	19.46
②+③自ら再生利用を行った量	
④自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	19.46
⑪優良認定処理業者への処理委託量	19.46
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の業者へ行う業者への処理委託量	

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 不_く_じ)

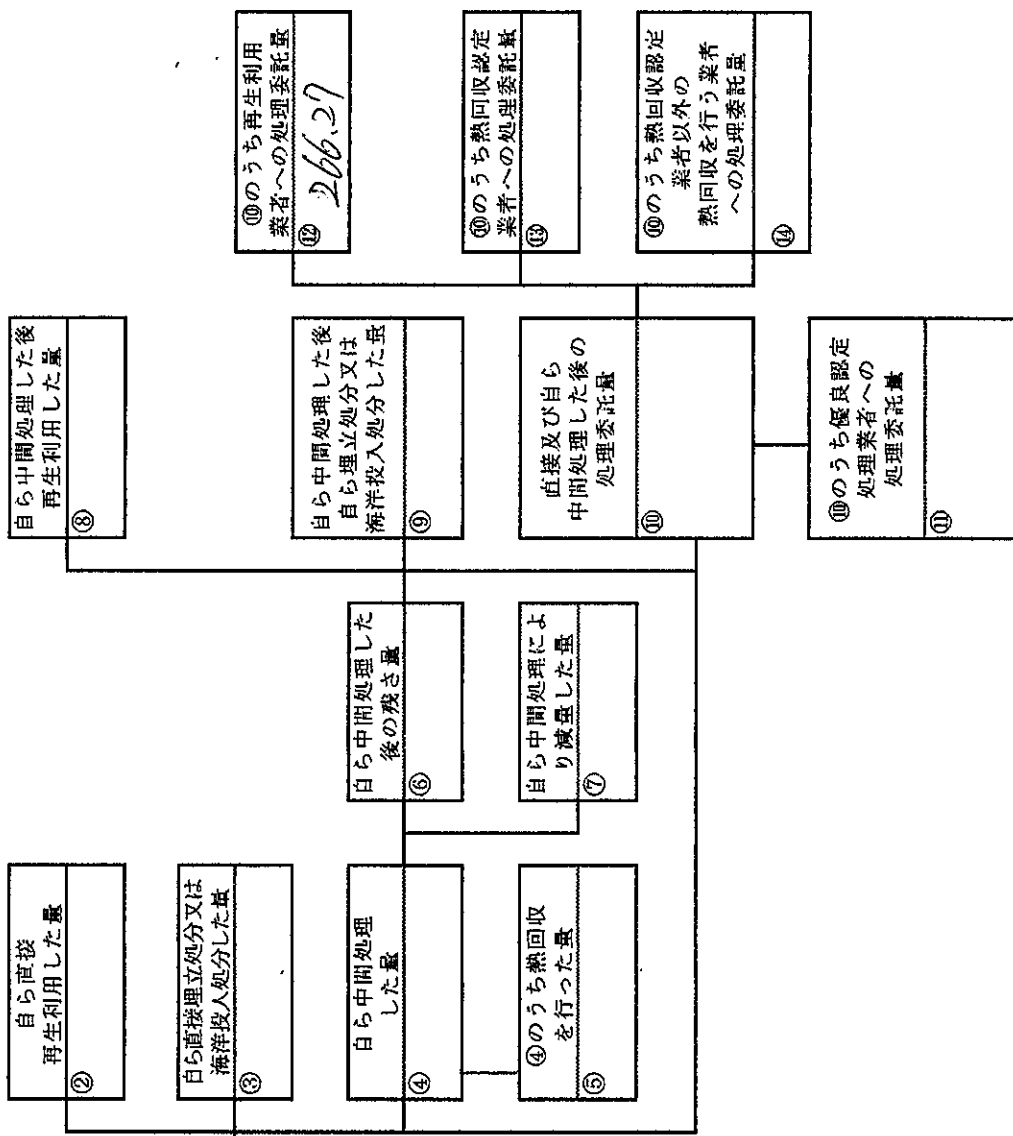


項目	実績値
①排出量	103.84
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	103.84
⑩優良認定処理業者への処理委託量	
⑩再生利用業者への処理委託量	103.84
⑩熱回収認定業者への処理委託量	
⑩熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	

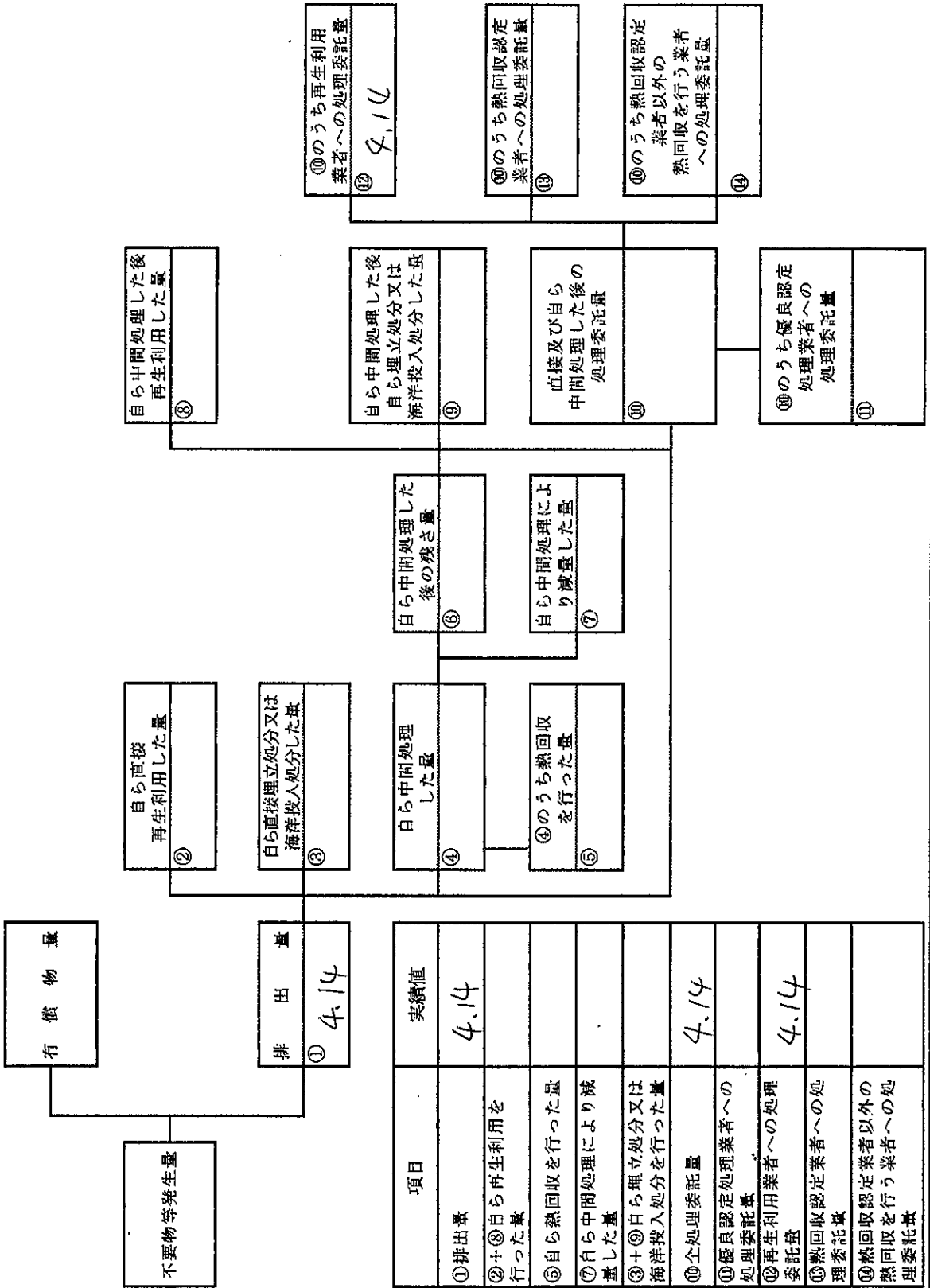
(産業廃棄物の種類: プラスチックリット及び樹脂等)

計画の実施状況

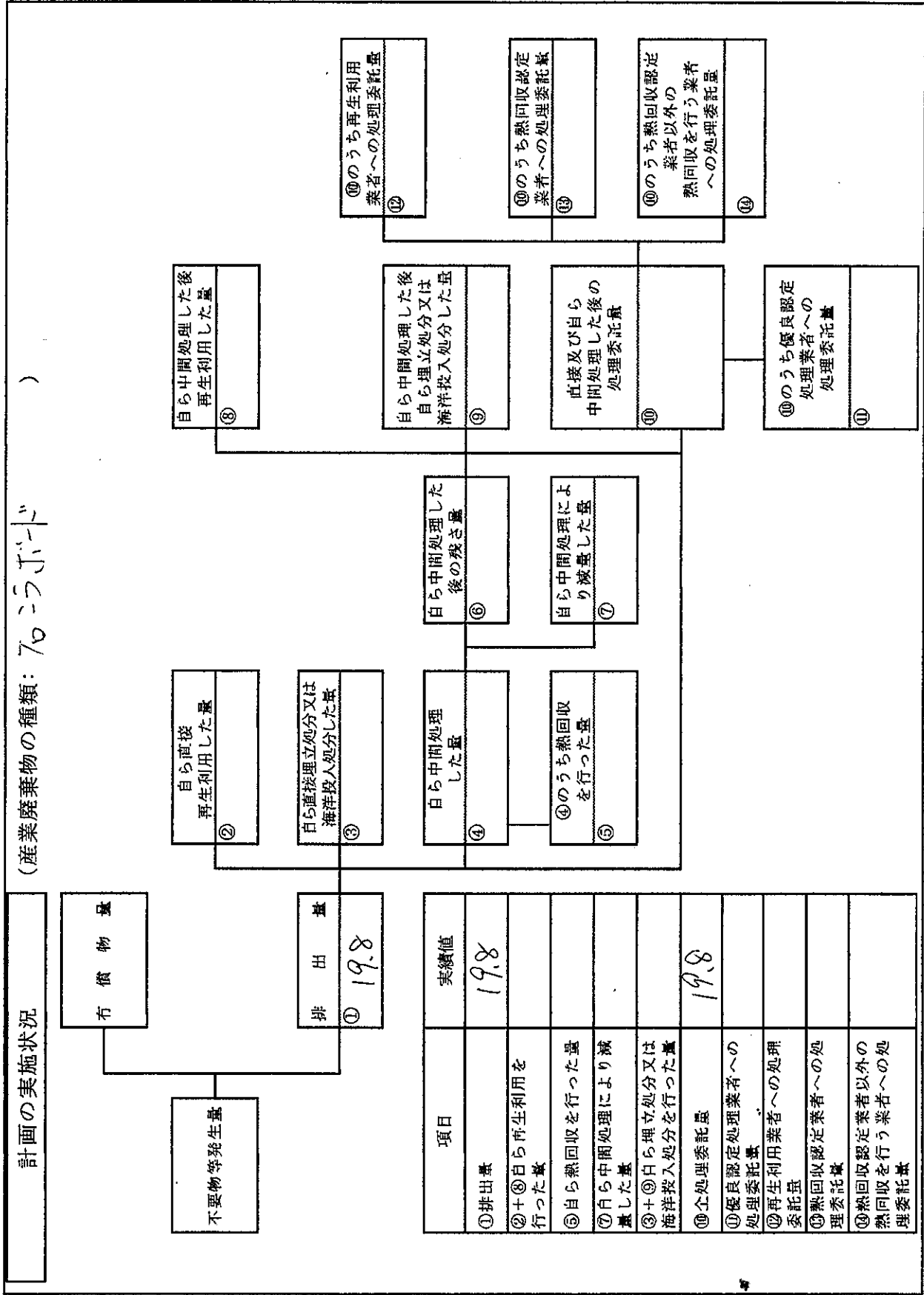
有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 266.27
項目	実績値
①排出量	266.27
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	266.27
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	266.27
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: がいさぎ)



項目	実績値
①排出量	4.14
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	4.14
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	4.14
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



2023年度産業廃棄物処理計画書（産業廃棄物の実績及び計画の量）

実績：前年度産業廃棄物排出量
計画：当年度産業廃棄物排出量の目標値

単位：t

産業廃棄物の種類	総排出量		自ら再生利用を行った（行う）量		自ら燃回取を行った（行う）量		自ら行う中間処理		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量		処理の委託									
	①		②+⑧		⑤		⑦		③+⑨		⑩		⑪		⑫		⑬		⑭	
	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
1 燃え殻																				
2 汚泥																				
3 廃油																				
4 廃酸																				
5 廃アルカリ																				
6 廃プラスチック類	19.46	19.00													19.46	19.00				
7 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	266.27	250													266.27	250				
8 鉱さい																				
9 がれき類	4.14	4.00													4.14	4.00				
10 家畜ふん尿																				
11 家畜の死体																				
12 動物系固形不燃物																				
13 ばいじん																				
14 処分するため処理したもの																				
石膏ボード	19.8														19.8					
合計	413.51	373.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	413.51	373.00	273.00	103.84	100.00	0.00	0.00
総排出量＝自ら再生利用を行った（行う）量＋自ら中間処理により減量した（する）量＋自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量＋全処理委託量																				

※ 記載方法

- ・「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入し、右欄にそれぞれの内訳を記載してください。
- ・「自ら再生利用を行った（行う）量」の欄は、自ら直接再生利用した量と自ら中間処理した後再生利用した量を記載してください。
- ・「自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量を記載してください。